

2022年度 第1回入学試験問題

# 社 会

時 間 40 分

[ 注 意 ]

1. 放送で指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は23ページまであります。ページが足りなかったり、順序がおかしかったり、また印刷が不鮮明で読めない部分があったりした場合には、手をあげて監督の先生に申し出なさい。
3. 問題についての質問は一切受け付けません。

[1] 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

アメリカの歴史学者アルフレッド・W・クロスビーは、著書『飛び道具の人類史』の中で、人類を「二足歩行し、ものを投げ、火をあやつる動物」と定義し、「離れた地点に変化を生じさせることに喜びを見出す」特徴があると述べています。

二足歩行する人類は、チンパンジーやゴリラよりも上手に、ねらったところに石を投げることができます。人類は石器を発明し、さらには棒に石器をつけた石槍を製作して、これを投げて動物を狩るようになりました。① この旧石器時代に、日本列島に人類がやってきたと考えられています。その後、縄文時代に気候が [ A ] してナウマンゾウやオオツノジカなどが絶滅すると、より [ B ] の動物を狩るために、弓矢が登場しました。

弥生時代になると、大陸から ( 1 ) が伝来して生活が変化し、その結果、食料や土地や水をめぐる戦いが起きるようになりました。こうした戦いの中で、② 弓矢が武器としても用いられるようになったと考えられています。

③ 平安時代に武士が登場すると、弓の腕前は武士にとって大切なものとされました。後白河天皇と崇徳上皇が対立して起こった ( 2 ) の乱に出陣した源為朝は、弓の名人として知られています。

その後、④ 元寇で元軍の集団戦法に苦しめられた武士は、それまでの一騎打ち中心の戦い方から集団戦法へと、戦い方を変化させていきました。しかし、戦い方の変化があつたにもかかわらず、戦いの主要な武器は引き続き弓矢でした。武士といえば刀で戦うイメージがありますが、鉄砲の伝来以前から、戦いでは飛び道具が重要だったのです。

日本に鉄砲が伝来すると、鉄砲や ( 3 ) が輸入されるようになりました。鉄砲は、 ( 3 ) を爆発させて弾丸を飛ばす武器だからです。鉄砲は合戦に用いられ、国産化もすすみました。

⑤ 江戸時代になると、飛び道具の技術的な進歩はほとんど止まりますが、黒船来航によって開国させられると、江戸幕府や諸大名は、新式の鉄砲や大砲を輸入したり、国内で製造したりして、軍備強化を急ぎました。こうして入手した武器は、戊辰戦争でも使用されました。

⑥ 明治政府も、富国強兵政策のもと、軍備強化をすすめました。大砲は、陸上で使うだけでなく、三浦半島の ( 4 ) に設けられた造船所 (のち海軍工廠) などで建造された軍艦にも搭載されました。⑦ 1941年に呉海軍工廠で完成した戦艦大和の主砲は、1トンあまりの砲弾を40 km以上も飛ばす性能がありました。

第二次世界大戦後、日本の武器開発はGHQによって停止され、( 4 )や呉の海軍工場も米軍に接収されました。しかし、その後も物を遠くへ飛ばす興味が日本で失われることはなく、戦前は飛行機的设计をしていた糸川英夫氏が、外国のロケット開発に追いつこうと、国産ロケットの開発を始めました。そして、⑧1955年に、小型のロケットであるペンシルロケットの発射実験に成功したことで、国産ロケット製造の道が切り開かれました。

こうして、かつて石槍を投げていた人類は、ロケットを宇宙に飛ばす時代を迎えたのです。

問1 文中の( 1 )～( 4 )にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

問2 文中の [ A ]・[ B ] にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- |   |             |            |   |             |            |
|---|-------------|------------|---|-------------|------------|
| ア | [ A ] : 温暖化 | [ B ] : 大型 | イ | [ A ] : 温暖化 | [ B ] : 小型 |
| ウ | [ A ] : 寒冷化 | [ B ] : 大型 | エ | [ A ] : 寒冷化 | [ B ] : 小型 |

問3 下線部①に関連して、旧石器時代の日本列島での人々の生活のようすについて述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 打製石器のナイフを製作して、動物の肉を切っていた。
- イ 磨製石器の斧を製作して、木を切っていた。
- ウ 動物の骨を加工して釣り針を製作して、魚釣りをしていた。
- エ 土器を製作して、貝や豆を煮て食べていた。

問4 下線部②に関連して、弥生時代から奈良時代にかけて起きた戦いについて述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 『後漢書東夷伝』には、邪馬台国が周囲の国と戦ったことが記されている。
- イ 仁徳天皇は、関東地方に攻め込んでワカタケル大王を倒し、勢力を拡大した。
- ウ 天皇の位をめぐって大海人皇子と大友皇子が戦い、大海人皇子が勝利した。
- エ 倭国が朝鮮半島に軍勢を派遣して、唐・百濟連合軍と白村江で戦った。

問5 下線部③に関連して、平安時代の出来事について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 民の負担を減らすため、菅原道真が桓武天皇に平安京造営の中止を提案した。
- イ 聖武天皇によって律令政治の立て直しがはかられ、墾田永年私財法が出された。
- ウ 醍醐天皇の命令で、紀貫之たちによって『古今和歌集』が編纂された。
- エ 藤原道長は摂政や関白となって政治の実権をにぎると、院政を開始した。

問6 下線部④について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 執権の北条時宗は、西国の御家人を動員するために六波羅探題を設置した。
- イ 御家人の竹崎季長は、元寇での自分の活躍を『太平記』に書かせた。
- ウ 鎌倉幕府は、相模湾沿いに防塁を築かせて、2度目の元寇に備えた。
- エ フビライは、弘安の役の時には中国南部からも遠征軍を派遣した。

問7 下線部⑤について述べた文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 士農工商の四民平等とされ、武士と百姓が結婚することがひろく認められた。
- イ 五街道が整備されて国内の陸上輸送がさかんになり、宿場町がにぎわった。
- ウ 米などの大量の物資が集まる大坂が、「天下の台所」として栄えた。
- エ 長崎を通じて西洋の医学や科学などが伝わり、後期には蘭学が発展した。

問8 下線部⑥が明治時代初めにおこなった政策について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 土地の持ち主に検地帳を発行して、地価の3%の地租を新たな税とした。
- イ 大名に土地と人民を返上させ、大名を新たな役職である県令に任命した。
- ウ 藩を廃止して、藩のかわりに県を置き、東京・京都・大阪は府とした。
- エ 太陽暦を改め、月の満ち欠けに基づく太陰太陽暦を導入した。

問9 下線部⑦に関連して、太平洋戦争に関する次のア～エの出来事を時代順に並び替えた場合、3番目になるものを選び、記号で答えなさい。

- |              |             |
|--------------|-------------|
| ア アメリカ軍の沖縄上陸 | イ ソ連の対日宣戦布告 |
| ウ ハワイ真珠湾攻撃   | エ ミッドウェー海戦  |

問 10 下線部⑧の年に起きた出来事として正しいものを、次の**ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア** 吉田茂首相がサンフランシスコ平和条約に調印した。
- イ** 自由党と日本民主党が合同して、自由民主党が結成された。
- ウ** 日米安全保障条約の改定をめぐって、安保闘争たいそうが起きた。
- エ** 大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国との間で朝鮮戦争が始まった。

(このページは空白です)

【2】 次の新聞記事を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権の関係上、非表示にしています。

問1 新聞記事中の下線部①について、この時期の言葉ではないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 鉄のカーテン      イ 雪どけ      ウ 一帯一路      エ プラハの春

問2 新聞記事中の下線部②に関連して、2019年に実際に失効してしまった条約を、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 中距離核戦力（INF）全廃条約      イ 包括的核実験禁止条約（CTBT）  
ウ 新戦略兵器削減条約（新START）      エ 核不拡散条約（NPT）

問3 新聞記事中の  には、ある生活雑貨（日用品）が入ります。その生活雑貨の名称<sup>めいしょう</sup>を答えなさい。ただし、漢字でなくても構いません。

問4 新聞記事中の  にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。

問5 この新聞記事は、広島<sup>ひろしま</sup>の平和記念資料館に保管される「国家元首級の芳名録<sup>ほうめいろく</sup>」を特集する中で書かれたものです。その芳名録に、1981年2月25日、当時の教皇ヨハネ・パウロ2世も言葉を残し、当日、原爆死没者慰霊碑<sup>げんぱくしほつしやいれいひ</sup>に花を手向けたことが紹介<sup>しょうかい</sup>されています。そしてその折、教皇が発した「平和アピール」は当時の冷戦下の国際情勢<sup>けいせいしやう</sup>に警鐘を鳴らすものであったとして、その一部も次のように紹介されています。この言葉の  にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。

「戦争は  のしわざです。戦争は  の生命の破壊<sup>はかい</sup>です。戦争は死です」

「広島を考えることは核戦争を拒否<sup>きよひ</sup>することであり、平和に対しての責任を取ることです」

問6 次の憲法前文の ・・ にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものを、あとの**ア～カ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の  に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく  から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

- |          |  |  |  |
|----------|--|--|--|
| <b>ア</b> | <input type="text" value="D"/> : 専制と隷従 | <input type="text" value="E"/> : 恐怖と欠乏 | <input type="text" value="F"/> : 公正と信義 |
| <b>イ</b> | <input type="text" value="D"/> : 専制と隷従 | <input type="text" value="E"/> : 公正と信義 | <input type="text" value="F"/> : 恐怖と欠乏 |
| <b>ウ</b> | <input type="text" value="D"/> : 恐怖と欠乏 | <input type="text" value="E"/> : 公正と信義 | <input type="text" value="F"/> : 専制と隷従 |
| <b>エ</b> | <input type="text" value="D"/> : 恐怖と欠乏 | <input type="text" value="E"/> : 専制と隷従 | <input type="text" value="F"/> : 公正と信義 |
| <b>オ</b> | <input type="text" value="D"/> : 公正と信義 | <input type="text" value="E"/> : 専制と隷従 | <input type="text" value="F"/> : 恐怖と欠乏 |
| <b>カ</b> | <input type="text" value="D"/> : 公正と信義 | <input type="text" value="E"/> : 恐怖と欠乏 | <input type="text" value="F"/> : 専制と隷従 |

(このページは空白です)

[3] 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

近頃、新聞やニュースなどで①「多様性」という言葉をよく見聞きするようになりました。この背景にはグローバル化がすすみ、文化的背景を異にする人々が同じ社会の中で共生するようになったことが要因の1つに挙げられます。

冷戦期における「東」と「西」や、「右派」と「左派」のような二者択一的な簡略化された世界理解は、現在刷新されてきました。世界にはさまざまな文化が存在することを認め、人種や宗教をはじめとして、個々の立場を尊重する中で「違う」ということを積極的に受け入れることが大切であると、世界の中で考えられるようになってきたのです。このような動きは、たとえば2001年の第31回②ユネスコ総会で採択された「文化的多様性に関する世界宣言」からもうかがうことができ、この宣言は、「世界人権宣言」の精神を大切にしています。「世界人権宣言」の前文にある、「人類社会のすべての構成員の固有の尊厳と平等で不可侵の権利を承認することは、世界における自由、③正義、平和の基礎である」という内容は、あらゆる個人の権利を保障することを示している点からも、多様性の理解にとっても重要な指針であるといえます。

一方で、この多様性というテーマは④異文化理解という側面のみならず、個人の問題をも含むようになってきました。既存の固定観念によって紋切り型に理解してきたものをもう一度考え直し、一人一人が生きやすい世の中をめざすべきと考えられています。

これら多様性の問題は、社会レベルのものから、個人レベルのものまでさまざまですが、共通していえることは他者を理解することの大切さです。

では、他者を理解するために一体何を意識すべきでしょうか。たとえば、さまざまな体験を通じ、より多くの知識を自分のものにすることが重要です。知らなければ、何かを判断したり、理解したりすることはできないからです。また、⑤自分を理解することも重要です。自分が大切にしている歴史・言語・宗教・文化を知ること、そのような背景が一人一人の人間に備わっていることが理解できるからです。自己理解は他者理解の第一歩なのです。

問1 下線部①について、「多様性」という意味をもつ言葉を、次の**ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

**ア** ダイバーシティ

**イ** インターナショナル

**ウ** ユニバーサル

**エ** マジョリティ

問2 下線部②について、ユネスコの主な活動内容としてふさわしくないものを、次の**ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

**ア** 識字率の向上

**イ** 労働条件の改善

**ウ** 義務教育の普及

**エ** 世界遺産の登録と保護

問3 下線部③に関連して、正義や公正という言葉は、英語では「ジャスティス (justice)」と表記されますが、日本の省の中に、英語表記にすると「ジャスティス (justice)」を含む省があります。その省を、次の**ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

**ア** 防衛省

**イ** 財務省

**ウ** 法務省

**エ** 外務省

問4 下線部④について、異文化理解の方法としてふさわしくないものを、次の**ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

**ア** 海外旅行をして、ふだん使わない食材でつくられた現地の料理を積極的に楽しんだ。

**イ** 和服に興味をもった外国の友人に、着物の着付けの仕方を教えてあげた。

**ウ** 宗教上の理由で肉を食べない友人に、日本食理解のためにスキヤキをふるまった。

**エ** 夏休みに海外ホームステイを活用し、他言語の家庭の中で生活をともにした。

問5 下線部⑤について、物事は時間の中でさまざまな変化が生じるものですが、そのような変化の中であっても、私たちは「昨日の自分」と「今日の自分」を「同じ自分」として考えます。このように、自分が自分であり続けている意識のことを「自己同一性」といい、この言葉の英語表記の先頭の2文字をとって「ID」と略されたり、そのままカタカナ語としても使われたりします。このカタカナ語をカタカナで答えなさい。

(このページは空白です)

〔4〕 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

聖光学院は①神奈川県にあります。神奈川県は、かつての相模国と（ 1 ）国の一部が合わさっています。神奈川県内ではさまざまな②工業に加え、漁業や農業が営まれています。また、いろいろな地形的特徴があります。これらを見ていきましょう。

神奈川県南東部の三浦半島には三浦丘陵があります。標高は183mと低いですが、③三浦富士とよばれる山もあります。④海岸線にはいくつもの漁港がみられ、特に三崎港は遠洋漁業の基地として知られています。また、丘陵地に広がる畑では冬季も比較的穏やかな気候をいかして、⑤野菜の生産がさかんにおこなわれています。

三浦丘陵はそのまま多摩丘陵へと伸びていきます。多摩丘陵は横浜市から東京都方面までつながっており、丘陵地に市街地が広がる横浜市は⑥坂道の多い都市となっています。

神奈川県の中央部には相模川が流れています。相模川は（ 2 ）県から流れ出しており、古くから横浜市は（ 2 ）県道志村に広い土地を保有しています。相模川の支流である道志川の水源確保のため、道志村の⑦山林のもつ保水力が重要だからです。

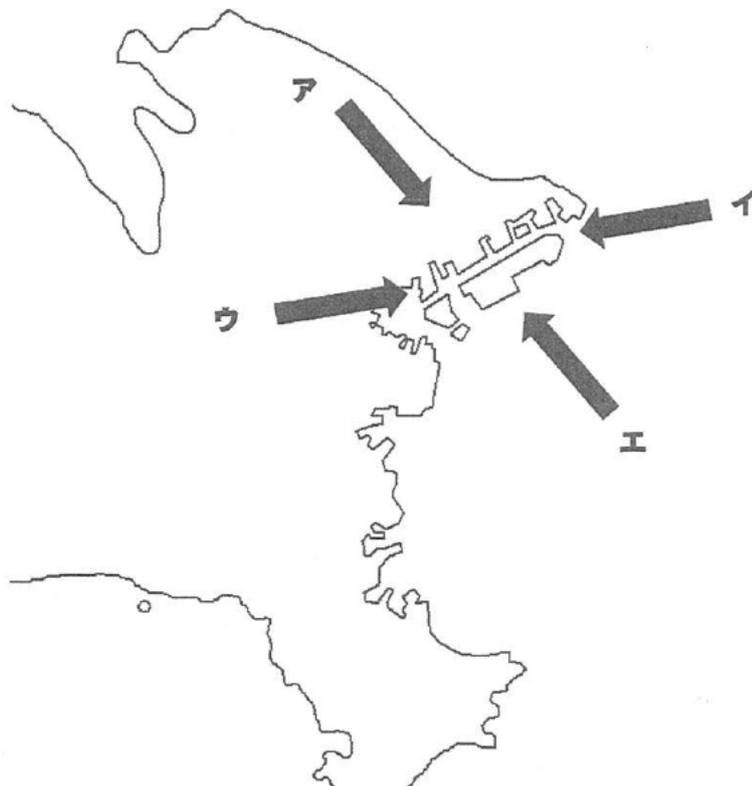
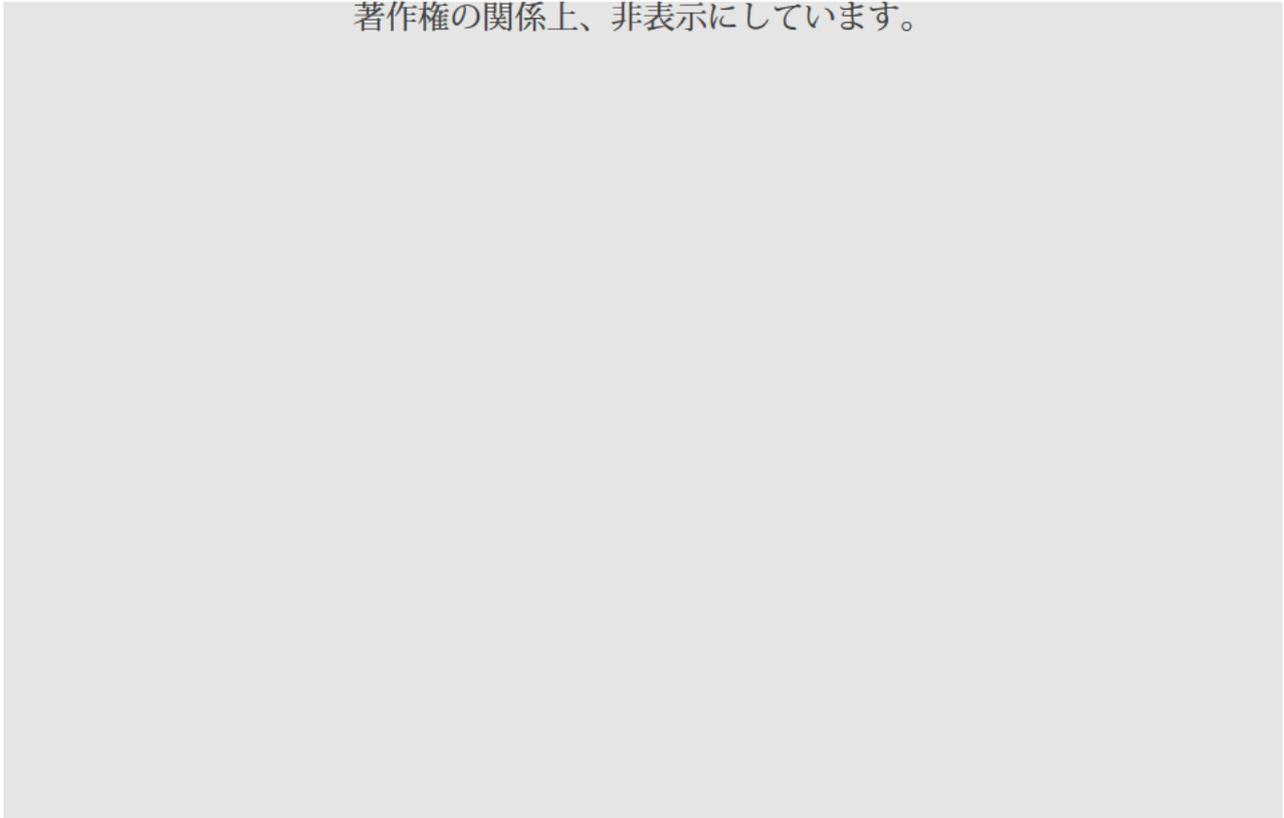
相模川の中流域では⑧河岸段丘もみられます。相模川には⑨城山ダム、相模ダムがあります。また、支流の中津川上流には宮ヶ瀬ダムがあり、治水や利水がおこなわれています。相模川は平塚市や茅ヶ崎市を流れ、相模湾に注ぎます。この相模川の源流域の1つとなっているのが丹沢山地です。神奈川県の東部からでも、丹沢山地の表玄関である大山が、背後に富士山を従えるようにしてそびえているのが望めます。大山は富士山とともに人々の信仰を集め、江戸時代には「大山詣り」として、年間数十万人の人々が大山にある阿夫利神社の参拝に訪れていました。道中には⑩真言宗の大山寺があり、ここでは神道と仏教が混在しています。これは⑪日本固有の神道信仰に、伝来した仏教信仰が調和し、さらに修験道がさかんになった結果生じたものと考えられています。

このように、神奈川県は都市化がすすむ東部と、自然の残る西部の対比がみられます。⑫東部では人口は増加傾向にありますが、西部では人口の減少傾向がみられ、これは今後の神奈川県の課題となると考えられます。

問1 文中の ( 1 )・( 2 ) にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

問2 下線部①に関連して、次の写真は神奈川県東部のある場所を写したものです。どの方向から写したのですか。あとの地図中のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

著作権の関係上、非表示にしています。



問3 下線部②について、工業のさかんな都市である、倉敷市・高岡市・千歳市でおこなわれている工業について説明した文Ⅰ～Ⅲと、それぞれにあてはまる都市の組み合わせとして正しいものを、あとの**ア～カ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

Ⅰ 空港があるため、電子機器製造がおこなわれている。また、農業地域であるため、食品工業もさかんである。

Ⅱ 河川の河口部を埋め立てた土地に建設されたコンビナートでは、鉄鋼・化学・機械などさまざまな工業がさかんである。

Ⅲ 水力発電による豊富な電力を背景に発達したアルミニウム精錬はおこなわれなくなったが、今でもアルミニウム加工業はさかんである。

**ア** Ⅰ：倉敷市      Ⅱ：高岡市      Ⅲ：千歳市

**イ** Ⅰ：倉敷市      Ⅱ：千歳市      Ⅲ：高岡市

**ウ** Ⅰ：高岡市      Ⅱ：倉敷市      Ⅲ：千歳市

**エ** Ⅰ：高岡市      Ⅱ：千歳市      Ⅲ：倉敷市

**オ** Ⅰ：千歳市      Ⅱ：倉敷市      Ⅲ：高岡市

**カ** Ⅰ：千歳市      Ⅱ：高岡市      Ⅲ：倉敷市

問4 下線部③に関連して、日本には「〇〇富士」という名称<sup>めいしやう</sup>でよばれる山が多数あり、これらを郷土富士とよびます。郷土富士Ⅰ～Ⅲと、その郷土富士の周辺環境<sup>かんきやう</sup>について説明した文あ～うの組み合わせとして正しいものを、あとのア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

Ⅰ 開聞岳<sup>かいもんだけ</sup>（薩摩富士）          Ⅱ 利尻岳（利尻富士）          Ⅲ 鳥海山（出羽富士）

あ この山は離島<sup>りとう</sup>にある。この島は近隣<sup>きんりん</sup>の島などと合わせて国立公園に指定されている。また、昆布<sup>こんぶ</sup>やウニなどの漁がさかんである。

い この山は2つの県の境目にある。南部の山麓<sup>さんろく</sup>には、日本三大急流に数えられる河川の下流域に平野が広がり、稲作がさかんである。

う この山は半島の先端<sup>せんたん</sup>にある。山の北東方向には有名な温泉観光地があり、砂蒸し風呂<sup>なま</sup>で知られる。また、近隣の港ではカツオの水揚げ<sup>あ</sup>や水産加工がさかんである。

<b>ア</b>	Ⅰ：あ	Ⅱ：い	Ⅲ：う	<b>イ</b>	Ⅰ：あ	Ⅱ：う	Ⅲ：い
<b>ウ</b>	Ⅰ：い	Ⅱ：あ	Ⅲ：う	<b>エ</b>	Ⅰ：い	Ⅱ：う	Ⅲ：あ
<b>オ</b>	Ⅰ：う	Ⅱ：あ	Ⅲ：い	<b>カ</b>	Ⅰ：う	Ⅱ：い	Ⅲ：あ

問5 下線部④について、三浦半島は都市近郊<sup>きんこう</sup>でありながら、漁業がさかんです。日本は海に限らず湖沼<sup>しゅう</sup>や河川でさまざまな漁業が営まれ、これが豊かな魚食文化につながっています。これに関連して、全国各地でみられる魚介類<sup>ぎょかい</sup>を用いた郷土料理の説明として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「鯉こく」や「鯉のあらい」は、長野県などの内陸県でよくみられる料理で、水田やため池を利用して養殖<sup>ようしよく</sup>したコイを用いたものである。
- イ 「ふなずし」は、滋賀県の料理で、琵琶湖で漁獲<sup>ぎょかく</sup>されるフナ類を米と塩で漬けて保存性を高めてあり、独特の風味で知られる。
- ウ 「石狩鍋<sup>なべ</sup>」は、北海道の料理で、近海で漁獲されるサンマや、道内で栽培<sup>きいばい</sup>のさかんな野菜を用いたものである。
- エ 「鯛めし」や「鯛そうめん」は、瀬戸内海周辺でみられる料理で、天然や養殖<sup>ちんく</sup>を含めタイの漁獲がさかんなことからひろまった。

問6 下線部⑤について、三浦半島ではキャベツやダイコンの生産がさかんです。これらはアブラナ科の野菜です。アブラナ科の野菜について説明した次のア～エのうち、下線部が誤っているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア キャベツは球状の葉を食用とし、秋に出回るものは春のものに比べて、柔らかい歯触りである。
- イ ハクサイは球状の葉を食用とし、秋から冬にかけてよく出回るため、鍋料理の具材として用いられる。
- ウ カブは根や葉を食用とし、葉の部分はスズナともよばれ、春の七草の1つとして知られている。
- エ ワサビは根や葉を食用とし、きれいな水を好むため、清流の近くや湧き水の得られる場所で栽培される。

問7 下線部⑥に関連して、坂道の多い都市として知られる小樽市・神戸市・下関市・長崎市について説明した文のうち、小樽市を示すものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 交易で栄えたこの都市は、日本の近代化に際しては重工業が発達した。その遺構の一部は世界文化遺産に登録されている。

イ 海峡に面した交通の要地として栄えたこの都市は、古くから漁業がさかんで、日本を代表する水産会社の創業地であり、現在でもフグ漁などがおこなわれている。

ウ 交易で栄えたこの都市は、市街地のすぐ背後まで山地が迫るため、海を埋め立てて造成した人工島を住宅用地や工業用地、空港として利用している。

エ ニシン漁や交易で栄えたこの都市は、現在では倉庫と運河を組み合わせた風景が観光地として人気を博しており、北陸地方とのフェリー航路も設けられている。

問8 下線部⑦に関連して、森林のうち林業などに利用せず、他の資源や産業を保護するために利用されるものを保安林といいます。保安林について説明した次の文I・IIの下線部の正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

I 富山県の砺波平野では散居村とよばれる、家屋が点在する風景がみられるが、家を風や雪などから守るために家の周囲には木が植えられている。

II 神奈川県まなづるの真鶴半島では、「お林」とよばれる魚付き林が保全されているが、魚付き林とは山林のもたらす有機物が魚介類の成長によい影響を与えるものである。

ア	I : 正	II : 正	イ	I : 正	II : 誤
ウ	I : 誤	II : 正	エ	I : 誤	II : 誤

問9 下線部⑧に関連して、河川をつくる地形について説明した文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 三角州は河川の運んだ土砂などが河口部に堆積してできたもので、地盤が弱い傾向があり、地震の際には液状化現象を起こすことがある。
- イ 扇状地は河川の運んだ土砂が山間部から平野部に出たところに堆積してできたもので、扇状地の中央部は水が豊富であるため、水田がつくられることが多い。
- ウ V字谷は、河川が侵食してできた谷のことをいう。V字谷が連続した地形に海水が入り込んでできたものがリアス海岸である。
- エ 河川は、平野部では少しの地形変化で蛇行しやすい傾向がある。蛇行した部分がもとの流れから切り離されたものを三日月湖という。

問10 下線部⑨に関連して、日本中にさまざまなダムがあり、治水・利水を目的としています。日本における治水・利水について説明した文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 讃岐平野では降水量が少ないため、かつて満濃池のようなため池が多くつくられた。現在では吉野川からの香川用水が用水確保に用いられている。
- イ 渥美半島は大河川がないために水の乏しい地域であったが、矢作川から取水した明治用水によって、キャベツやキクの一大生産地となった。
- ウ 濃尾平野では大河川が集中していることで洪水が頻発したために、地域を堤防で囲み、洪水発生時に避難するための水屋という建物がつくられた。
- エ 東京都東部から埼玉県にかけての地域では、かつて洪水が頻発したために、地下に放水路とよばれる施設がつくられて対策をおこなっている。

問 11 下線部⑩に関連して、平安・鎌倉時代の仏教について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 唐で密教を学んだ空海は、比叡山に延暦寺を建立し真言宗をひろめ、のちにこの寺から親鸞・道元・日蓮といった各宗派の開祖たちが世に送り出された。
- イ 空也は、鎌倉時代に浄土宗をひらき、念仏を唱えれば救われるという教えを説いて、踊りながら念仏を唱える踊念仏という方法で教えをひろめた。
- ウ 浄土真宗は、阿弥陀仏をひたすら信じることを重要とし、自分が悪人であると自覚する人こそ救済されるとする悪人正機説が唱えられた。
- エ 唐から伝わった臨済宗と曹洞宗は禅宗という宗派に区分され、座禅によって悟りを得ることをめざし、他力本願の教えを説いた。

問 12 下線部⑪に関連して、奈良県には大神神社という神社があります。この大神神社について述べた次の文章中の  にあてはまる文を、10字以内で答えなさい。

日本には全国で8万社もの神社が存在していますが、奈良県の三輪山の麓にある大神神社は、その中でも特徴的な神社として知られています。『古事記』や『日本書紀』にも伝承が残っているほど非常に古い歴史をもっており、原初の信仰の姿をそのまま留めた神社といわれています。大神神社は他の多くの神社と異なり、参拝者が手を合わせて拝む場所はあるものの、本殿がありません。それは、 と考えられているからです。

問13 下線部⑫に関連して、次の図は令和2年1月1日現在の神奈川県内の年齢別人口構成を示したものです。図中のⅠ～Ⅲはそれぞれ、厚木市・箱根町・横浜市港北区のいずれかです。0歳～14歳は年少人口、15歳～64歳は生産年齢人口、65歳以上は老年人口とよばれます。Ⅱにおいて、生産年齢人口の割合が高くなっている理由は、他の都県との関係が深いと考えられます。この理由を、20字以上30字以内で答えなさい。

なお、解答の際にⅡにあたるものを「厚木市」・「箱根町」・「横浜市港北区」の中から1つ選び、「」はつけずに書き出しとして用いること。

	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
0歳～14歳	11.9%	12.2%	6.3%
15歳～64歳	62.5%	67.9%	56.2%
65歳以上	25.6%	19.8%	37.5%

※<sup>はすう</sup>端数の関係で合計が100%にならない場合もあります。

(神奈川県ウェブサイト「神奈川県年齢別人口統計調査結果」より作成)

氏名

番  
聖光学院中学校  
2022年度

# 第1回 入学試験 解答用紙 社会

【注意】 解答はすべて解答用紙に記入すること。

[1]

問 1	(1)			(2)			(3)			(4)		
問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11	問 12	問 13	
問 9	問 10											

[2]

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11	問 12
問 5	問 6										

[3]

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11	問 12
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------

[4]

問 1	(1)			(2)			国			県		
問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11	問 12	問 13	
問 7	問 8	問 9	問 10	問 11								
問 12												
問 13												
										10		
										20		
										30		

得点合計

--